

みずほCustomer Desk Report 2025/06/03号 (As of 2025/06/02)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	143.60
TKY 9:00AM	143.79	1.1360	163.22	GBP/USD	AUD/USD
SYD-NY High	144.18	1.1449	163.42	1.3471	0.6443
SYD-NY Low	142.55	1.1341	162.85	1.3559	0.6500
NY 5:00 PM	142.70	1.1443	163.36	1.3457	0.6432
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	42,305.48	35.41	日本2年債	0.7500%	0.0100%
NASDAQ	19,242.61	128.84	日本10年債	1.5000%	0.0000%
S&P	5,935.94	24.25	米国2年債	3.9356%	0.0380%
日経平均	37,470.67	▲ 494.43	米国5年債	4.0026%	0.0435%
TOPIX	2,777.29	▲ 24.28	米国10年債	4.4408%	0.0434%
シカゴ日経先物	37,825.00	100.00	独10年債	2.5225%	0.0145%
ロンドンFT	8,774.26	1.88	英10年債	4.6675%	0.0230%
DAX	23,930.67	▲ 66.81	豪10年債	4.2690%	▲ 0.0250%
ハンセン指数	23,157.97	▲ 131.80	USDJPY 1M Vol	12.00%	0.74%
上海総合	-	-	USDJPY 3M Vol	11.34%	0.29%
NY金	3,397.20	81.80	USDJPY 6M Vol	10.98%	0.17%
WTI	62.52	1.73	USDJPY 1M 25RR	▲ 1.77%	Yen Call Over
CRB指数	294.93	4.49	EURJPY 3M Vol	9.17%	0.14%
ドルインデックス	98.71	▲ 0.62	EURJPY 6M Vol	9.47%	0.07%

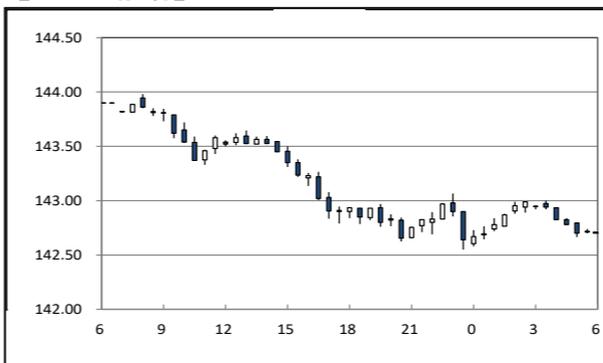
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
6月2日	16:55	独 製造業PMI・確報	5月 48.3	48.8
	17:00	欧 製造業PMI・確報	5月 49.4	49.4
	22:45	米 製造業PMI・確報	5月 52.0	52.3
	23:00	米 ISM製造業景況指数	5月 48.5	49.5
	23:00	米 建設支出(前月比)	4月 -0.4%	0.2%
	23:15	米 ローガン・ダラス連銀総裁 講演	「インフレと失業のリスクを精査する中で、辛抱強い姿勢維持可能」	

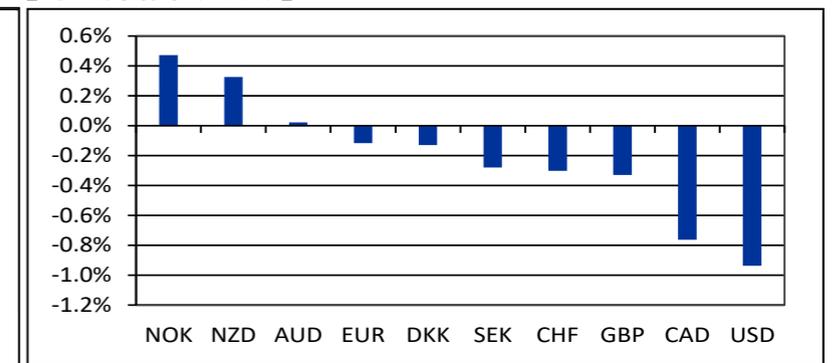
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
6月3日	10:45	中 Caixin中国製造業PMI	5月 50.7	50.4
	16:50	日 植田日銀総裁 講演	-	-
	18:00	欧 CPI速報値(前年比)・速報	5月 2.0%	2.2%
	18:00	欧 CPI(前月比)・速報	5月 0.0%	0.6%
	18:00	欧 失業率	4月 6.2%	6.2%
	23:00	米 製造業受注(前月比/除輸送)	4月 -3.2%/0.2%	3.4%/-0.4%
	23:00	米 耐久財受注(前月比/除輸送用機器)・確報	4月 -6.3%/0.2%	-6.3%/0.2%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	142.11-143.76	1.1400-1.1500	162.60-163.60

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は、週末のトランプ関税（鉄鋼とアルミニウムに課す追加関税を2倍の50%に引き上げる）報道から下落してスタート。米国時間に発表された米ISM製造業景況指数は予想比下振れ、ドル円は一時142半ばまで下落した。本日は目立った予定なく、引き続き米関税ネタでドルの上値が重いと予想する一方で、先月安値142.11ではサポートされる可能性も高いと見る。テクニカルで見ると、最近のドル円は、一目均衡表の雲で上値が抑えられているように見え、本日は142.11～雲下限143.76で推移すると予想するが、この値幅を抜けると、値動きが加速しやすいのではないかと。

東京	東京時間のドル円は143.79レベルでオープン。先週末のトランプ米大統領によるアルミ・鉄鋼の関税引き上げ方針の表明や、米中貿易戦争に対する懸念を背景に、リスクオフ寄りの動きが優勢。日経平均株価も下落する中、オープンの水準を高値に、その後は淡々と値を下げる展開。終盤に143.22まで下値を更新し、143.24レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ドル円は143.24レベルでオープン。週末のトランプ氏の発表を受けて、市場では関税への懸念が引き続き意識され、リスクオフの展開が続いた。ドル円は142.63まで下落し、その後142.77レベルでNY市場に渡った。
ニューヨーク	NY市場のドル円は午前中に発表された米5月ISM製造業景況指数が予想を下回った事を受け、一時142.55まで売られる。しかし、その後は米金利の上昇を横目に買い戻しが優勢となり、143円台ちょうど付近まで戻す。午後は手がかりが少ない中、142.70付近まで小幅反落し、142.70レベルでクローズ。一方、ユーロドルは先述の低調な米経済指標の結果を受け、ドル売り地合いから1.1449まで上昇。しかし、その後は伸び悩み、1.1410付近まで反落。午後は1.1430付近を挟んだ推移が続き、1.1443レベルでクローズ。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。